レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
小倉大賞典	ハンデ	GIII	小倉	芝1800m	良想定	消耗	中荒れ	D or C

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	斤量	能力	コース	馬場	血統	展開	総合	人気	印	結果
1	カデナ	菅原明	ディープインパクト	ディープインパクト	French Deputy	ヴ゚ァイスリージェント	58	C	В	В	В	Α	В	4	Δ2	
2	ヴァンケドミンゴ	藤岡佑	ルーラーシップ	キングマンボ	アグネスタキオン	サンデーサイレンス	56	В	В	Α	В	Α	В	7	☆	
3	テリトーリアル	石川	Teofilo	サドラーズウェルズ	Street Cry	ミスターフ゛ロスヘ゛クター	56.5	С	C	D	С	D	D	11	消	
4	アドマイヤジャスタ	吉田隼	ジャスタウェイ	サンデーサイレンス	エリシオ	ノーザンダンサー	56	D	D	С	С	D	D	14	消	
5	ヴァンランディ	杉原	キングカメハメハ	キングマンボ	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	55	C	С	В	В	В	С	10	△4	
6	アールスター	長岡	ロードカナロア	キングマンボ	サツカーボーイ	ファイントップ	56	В	Α	В	В	В	В	3	0	
7	フェアリーポルカ	和田竜	ルーラーシップ	キングマンボ	アグネスタキオン	サンデーサイレンス	55	C	В	В	В	В	В	2	Δ1	
8	トーラスジェミニ	吉田豊	キングズベスト	キングマンボ	マンハッタンカフェ	サンデーサイレンス	56.5	C	В	Е	В	Е	Е	6	消	
9	バイオスパーク	内田博	オルフェーヴル	ステイゴールド	マイネルラヴ	ミスターフ゜ロスヘ゜クター	57	В	C	С	В	С	C	8	∆3	
10	ドゥオーモ	藤岡康	ディープインパクト	ディープインパクト	コマンタ゛ーインチーフ	リファール	53	C	С	В	Α	В	С	9	△5	
11	ロードクエスト	西村淳	マツリダゴッホ	サンデーサイレンス	チーフベアハート	ダンジグ	56	C	Α	Α	В	Α	В	15	<b>A</b>	
12	デンコウアンジュ	蛯名	メイショウサムソン	サドラーズウェルズ	マリエンバード	ニジンスキー	56	D	В	Α	В	Α	C	5	△6	
13	ショウナンバルディ	岩田康	キングズベスト	キングマンボ	Redoute's Choice	デインヒル	54	C	D	Е	В	D	Е	13	消	
14	ベステンダンク	横山和	タイキシャトル	ヘイロー	スペシャルウィーク	サンデーサイレンス	57	C	C	Е	С	Е	Е	12	消	
15	ボッケリーニ	浜中	キングカメハメハ	キングマンボ	ダンスインザダーク	サンデーサイレンス	57	Α	В	В	В	Α	Α	1	0	
16	ディアンドル	団野	ルーラーシップ	キングマンボ	スペシャルウィーク	サンデーサイレンス	53	С	С	Е	С	Е	Е	16	消	
-							※評価はこのレース中の相対評価になります									

PREVIEW

フェブラリーステークスと同日に行われる小倉の名物ハンデ重賞。小回りの芝1800mで行われるレースではあるが、全馬が前への意識が強くなるせいか、イメージよりも差し追い込みが決まっている感じの 結果になっています。今年に関しては例年よりも小倉競馬が早めに始まっているというのが最大のポイントか。京都競馬場の改修影響を受けての番組変更で、今年の小倉競馬場は例年よりも2週ほど早く開催 がスタート。小倉大賞典の日程自体はフェブラリーステークス当日で変わっていませんから、例年よりも2週ほど長く芝を使ったという点は重要だろう。

先週日曜の小倉芝のレースを見ても、後半になればなるほどに外差しが決まっていましたし、そこからの今週の日曜日のメインレースとなると顕著な外差し馬場になるかも。その上でトーラスジェミニ、 ディアンドル、テリトーリアルあたりが速めのラップを刻む展開になれば外差しがズバッと決まるレースになるんじゃないだろうか。

本命は本格化しつつある<mark>◎ボッケリーニ</mark>で良さそう。前走はスローペースからの瞬発戦になったが、2~3着がただ位置を取ってなだれこんだ感じなのに対して、この馬はしっかりと末脚を伸ばして展開が 味方したような感じはない。兄も5歳から本格化して重賞を連勝していきましたし、この馬も今回のメンバーならばさすがに上位でしょう。

REVIEW

## ※文字色の意味

2021/2/21

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫···DARKHORSE穴馬

#### コース特徴

1コーナーまでの距離が短いので平均ラップ戦になりやすい。

## 馬場レベル&バイアス

D=やや重い

#### **血統傾向**

ディープインパクト産駒の成績が良い。過去の血統傾向を見ても ロベルトの成績が良い。先週の小倉芝でもやたらにロベルトが 赤っていた。

#### 展開

トーラスジェミニ、ディアンドル、テリトーリアルあたりが速め のラップを刻む展開になれば外差しがズバッと決まるか。

# データなど特記事項

×6歳以下の牡セン馬で当日10番人気以下(0-0-0-21)

×4歳馬で当日6番人気以下(0-0-0-11)

△牝馬 (0-1-0-15)

×ハンデ54kgで当日2番人気以下(0-0-0-24)

△前走0P特別で4着以下(0-0-1-17)

×前走1600m以下だった馬で当日10番人気以下(0-0-0-19)

# 危険な馬

トーラスジェミニ=何が何でも遂げなければダメな馬。2000mでは 若干距離が長そうで、1800mの距離自体は良さそう。 前走のディセ ンバーSはぬるま湯の展開に恵まれていますし、その時と比較する と今回は厳しい条件が揃った。開催後半の外差し馬場もマイナ

# 妙味大な馬

ボッケリーニ=前走はスローペースからの胴発戦になったが、2~ 3着がただ位置を取ってなだれこんだ感じなのに対して、この馬 はしっかりと末脚を伸ばして展開が味方したような感じはない。 兄も5歳から本格化して重賞を連勝していきましたし、この馬も今 同のメンバーならばさすがに上位。

### 穴馬

ロードクエスト=4走前から中距離戦を使われているが、小倉記念 は西村駒手のとんでもない早仕掛けが敗因。七夕賞は最後方から やる気ゼロ騎乗で、チャレンジCは幸駒手が途中で動く騎乗で脚を なくした。前走の中山金杯は展開向かない中でカデナよりも良い 脚が使えています。

想定時計	上3F	下3F
1:46:3	34.6	35.8

## 想定ラップタイム

12.3 - 10.6 - 11.7 - 12.1 - 12.0 - 11.8 - 11.7 - 11.9 - 12.2

Copyright (C) 2014 - KAZ AllRightsReserved. 本資料の一部または全部を、許可なく再配 布することを禁じます。

枠番	名前	騎手	印	総合評価	想定人気	PREVIEW	結果	REVIEW
	カデナ	菅原明	Δ2	В	4	作年のこのレースを勝利しているように適性は高そう。いかにも差しの決まる開催後半の馬場は良さそうですし、基本的には狙い目というスタンス。ただ、昨年勝利している事で58kgを背負うことになりますし、前走の中山金杯が展開向かなかったにしても伸びあぐねた内容が不満。人気でこの馬を評価するなら前走で先着しているロードクエストを評価した方がいいかも。		
2	ヴァンケドミンゴ	藤岡佑	*	В	7	前走の中山金杯は先行したことで脚がたまらなかった感じ。陣営コメントを見ても溜める競馬じゃなきゃダメな感じで、今回は藤岡騎手でじっくり溜める競馬を選びそう。カシオペアSや福島記念を見てもこのメンバーなら上位に見えますし、開催後半の馬場も今回の展開も向くんじゃないだろうか。	0	
3	テリトーリアル	石川	消	D	11	近走は父のサドラーの血が強く出てきた感じで、とにかくキレが求められない条件で好走している感じ。それを考えると距離短縮は微 妙な感じがしますし、前に行く脚質からしても外差し馬場がそこまでブラスになりそうな感じはしない。	0	
4	アドマイヤジャスタ	吉田隼	消	D	14	一連の戦績を見ても超消耗戦で全馬が止まるぐらいの展開にならないとダメそう。開催後半の馬場とはいえ、今週末は晴れで良馬場になりますし、小倉の良馬場ではさすがにこの馬の決め手では足りないか。	0	
5	ヴァンランディ	杉原	△4	C	10	全兄がコディーノという超良血馬で、条件戦時代のレース内容からも素質はありそう。ただ、あんまり器用な差し馬ではなさそうで、 今年に入ってから全く乗れていない印象の杉原騎手で乗りこなせるかは不安。馬場や展開が合う可能性はあるが、スムーズに捌けない 可能性の方が高いと見る。	0	
6	アールスター	長岡	0	В	3	小倉記念では格上挑戦ながら大穴で本命を打ったが、それはこの馬が綺麗な馬場の小回り持続力戦が得意と見ていたから。その後は合わない条件ばかりを使われていたが、中山金杯は超スローで後手を踏みながら最後は惜しい競馬。今回は小倉コース替わりは良さそうですし、まず間違いなく穴人気になるだろうが上位評価でいいんじゃないだろうか。	0	
7	フェアリーポルカ	和田竜	Δ1	В	2	今までの戦績を見ても、右回りで小回りのコースで立ち回り差しを活かしてこその馬。まぁ今回の条件は合いそうですし、馬場や展開 も合いそうな感じがしますが、クイーンSのレース内容からも相手次第で着外になるのは十分にありそう。牡馬混合戦で大して斤量も恵 まれずとなるとどこまで評価するべきか。	0	
8	トーラスジェミニ	吉田豊	消	E	6	何が何でも逃げなければダメな馬。2000mでは若干距離が長そうで、1800mの距離自体は良さそう。前走のディセンバーSはぬるま湯の展開に恵まれていますし、その時と比較すると今回は厳しい条件が揃った。開催後半の外差し馬場もマイナスですし、同型のディアンドルが逃げ宣言をしている点もどうなのか。	0	
9	バイオスパーク	内田博	Δ3	C	8	中山金杯は大外枠からスムーズな競馬ができていないので度外視可能。福島記念は勝利となったが、かなりの低レベル戦をインから完 壁に立ち回った点をどう評価するか。どうもタフ馬場不問の立ち回りタイプに見えますし、立ち回り戦でこそ良さを発揮しそうな印 象。今回は外伸び馬場があんまり合わない感じがしますし、外を回して差す競馬ではそこまでな感じがします。	0	
10	ドゥオーモ	藤岡康	△5	С	9	昨年は2回ほど重賞で大穴を開けたがそのどちらもタフな馬場で展開もドンピシャに向いての好走。昨年も小倉大賞典で激走しています し、今回も開催後半の馬場で展開が向きそうな感じもしますが、昨年ほどタフな馬場にはならなそう。福島記念の内容からも普通の馬 場のハイベースぐらいではそこまで強調はできないか。	0	
11	ロードクエスト	西村淳	<b>A</b>	В	15	4走前から中距離戦を使われているが、小倉記念は西村騎手のとんでもない早仕掛けが敗因。七夕賞は最後方からやる気ゼロ騎乗で、 チャレンジCは幸騎手が途中で動く騎乗で脚をなくした。前走の中山金杯は展開向かない中でカデナよりも良い脚が使えていますし、小 回り向きの一瞬のスピードがあるので小倉も芝1800mも合うはず。大穴ならばこれだろう。	0	
12	デンコウアンジュ	蛯名	Δ6	C	5	苦手な休み明けで福島記念は好走したが、その後の福島記念の上位馬の結果を見ても相当な低レベル戦だったか。愛知杯は完璧に展開が向いてこの結果でしたし、さすがに今回も展開向いてどこまでという感じか。蛯名騎手ということもあり人気になることは確実なので、抑え評価でいいんじゃないだろうか。	0	
13	ショウナンバルディ	岩田康	消	E	13	近走内容を見ても本格化はしている。中山金杯は位置取れず、展開向かず、どん詰まりの酷い騎乗が敗因で次走注目馬にはしているのだが、今回は条件が合わなそう。小倉記念のレースぶりを見ても中盤が緩まない条件では展開が向かなそう。鞍上も岩田騎手となるとインにこだわるはずで、外が伸びる馬場には合わないんじゃないだろうか。	0	
14	ベステンダンク	横山和	消	E	12	前走はマイルCSで超強力な相手に善戦したのは正直驚き。ただ、今回は明け9歳での休み明けになりますし、本質的にこの距離も若干は 長そう。開催後半の外差し馬場で先行馬も多くなりそうですし、あんまり強調できる要素もないか。	0	
15	ボッケリーニ	浜中	0	A	1	前走はスローペースからの瞬発戦になったが、2~3着がただ位置を取ってなだれこんだ感じなのに対して、この馬はしっかりと末脚 を伸ばして展開が味方したような感じはない。兄も5歳から本格化して重賞を連勝していきましたし、この馬も今回のメンバーならばさ すがに上位でしょう。	0	
16	ディアンドル	団野	消	E	16	近走は遂げる競馬で少しだけ復調傾向。今回も陣営コメントを見る限り遂げそうだが、同型のトーラスジェミニがいるので展開は厳し くなりそう。開催後半の外差し馬場も合わなそう。	0	